

2019年度決算

財務状況/
事業計画・
報告



2019年度、京都産業大学では「質重視の教育改革」を基本方針に、ランドデザイン『神山STYLE2030』にもとづいた「教育組織の新設・改編」と「教育内容の充実」を推し進めました。

「教育組織の新設・改編」としては、2019年4月より新たに3学部1研究科をスタート。国際関係学部と生命科学部の新設、経営学部の学科再編、ならびに京都文化科学研究科(通信教育課程)をスタートさせ、学びの領域がさらに広がりました。「教育内容の充実」に向けては、共通教育カリキュラムの改善の検討、キャリア形成支援教育科目改革の推進などに取り組みました。また環境整備に関しては、真理館全館、天地館(西棟)、第6研究室棟が竣工。キャンパス機能をさらに充実させました。

2019年度 事業活動収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う収入・支出の内容と収支バランスを明らかにし、学校法人の経営状況を示しています。

		(単位：千円)		
科目		本年度決算	前年度決算	増減
教育活動収入	学生生徒等納付金	16,561,860	15,887,659	674,202
	手数料	1,159,338	1,132,986	26,352
	寄付金	189,839	152,106	37,733
	経常費等補助金	2,251,931	2,308,568	△ 56,637
	付随事業収入	372,791	413,791	△ 41,000
	雑収入	592,421	601,065	△ 8,643
	教育活動収入計 ①	21,128,382	20,496,175	632,207
	人件費	10,767,259	10,705,214	62,044
	教育研究経費	7,466,295	7,386,329	79,966
	管理経費	1,524,770	1,555,604	△ 30,834
徴収不能額等	108	106	2	
教育活動支出計 ②	19,758,432	19,647,254	111,178	
教育活動収支差額	1,369,949	848,921	521,028	
教育活動外収入	科目	本年度決算	前年度決算	増減
	受取利息・配当金	433,380	443,723	△ 10,342
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計 ③	433,380	443,723	△ 10,342
	借入金等利息	47,342	52,676	△ 5,334
	その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計 ④	47,342	52,676	△ 5,334	
教育活動外収支差額	386,038	391,047	△ 5,009	
経常収支差額	1,755,987	1,239,968	516,019	
特別収入	科目	本年度決算	前年度決算	増減
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	543,987	496,373	47,614
	特別収入計 ⑤	543,987	496,373	47,614
	資産処分差額	234,975	301,992	△ 67,016
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計 ⑥	234,975	301,992	△ 67,016
	特別収支差額	309,012	194,381	114,630
	(予備費) ⑦	—	—	—
	基本金組入前当年度収支差額	2,064,999	1,434,349	630,650
基本金組入額合計	△ 1,984,269	△ 1,956,344	△ 27,925	
当年度収支差額	80,730	△ 521,995	602,725	
前年度繰越収支差額	△ 12,176,296	△ 11,654,301	△ 521,995	
翌年度繰越収支差額	△ 12,095,566	△ 12,176,296	80,730	
(参考)				
事業活動収入計(①+③+⑤)	22,105,749	21,436,271	669,478	
事業活動支出計(②+④+⑥+⑦)	20,040,750	20,001,922	38,828	

2019年度 資金収支計算書

当該年度内で行った諸活動に伴う資金の動き全てを記録することで、収入・支出の内容を明らかにし、翌年度に繰り越す支払資金(現金・預金)を示しています。

		(単位：千円)		
収入の部		本年度決算	前年度決算	増減
科目	本年度決算	前年度決算	増減	
学生生徒等納付金収入	16,561,860	15,887,659	674,202	
手数料収入	1,159,338	1,132,986	26,352	
寄付金収入	173,785	131,962	41,824	
補助金収入	2,764,862	2,747,527	17,335	
資産売却収入	0	0	0	
付随事業・収益事業収入	372,791	413,791	△ 41,000	
受取利息・配当金収入	473,075	485,957	△ 12,881	
雑収入	591,096	599,380	△ 8,284	
借入金等収入	2,000,000	0	2,000,000	
前受金収入	3,217,800	4,038,053	△ 820,253	
その他の収入	2,749,741	4,080,909	△ 1,331,169	
資金収入調整勘定	△ 3,879,780	△ 3,685,456	△ 194,324	
収入小計	26,184,569	25,832,768	351,801	
前年度繰越支払資金	8,562,927	7,011,714	1,551,213	
収入の部合計	34,747,496	32,844,482	1,903,014	
(単位：千円)				
支出の部		本年度決算	前年度決算	増減
科目	本年度決算	前年度決算	増減	
人件費支出	10,782,663	10,704,080	78,583	
教育研究経費支出	4,851,935	4,833,268	18,668	
管理経費支出	1,342,081	1,351,531	△ 9,450	
借入金等利息支出	47,342	52,676	△ 5,334	
借入金等返済支出	596,360	921,220	△ 324,860	
施設関係支出	5,060,835	3,448,215	1,612,620	
設備関係支出	608,255	417,916	190,340	
資産運用支出	2,466,555	2,478,087	△ 11,532	
その他の支出	2,119,126	1,390,414	728,712	
(予備費)	—	—	—	
資金支出調整勘定	△ 2,388,245	△ 1,315,852	△ 1,072,393	
支出小計	25,486,909	24,281,555	1,205,354	
翌年度繰越支払資金	9,260,587	8,562,927	697,660	
支出の部合計	34,747,496	32,844,482	1,903,014	

※単位未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

学校法人会計について

学校法人会計と企業会計の違い

企業の目的は営利です。一方、学校法人は教育研究が最大の目的です。そのため企業会計における損益計算とは異なり、収支のバランスと財政状態を正しく捉え、大学の永続的発展を目指します。

学校法人会計基準とは

私学助成を受ける学校法人が適正な会計処理を行うため、また学校法人の経理の標準化を図るため、文部科学省令により1971年に定められたものです。

基本金とは

学校法人がその諸活動を継続的に行うための資産のうち、自己資金で賄った固定資産の取得価額や将来取得する固定資産の積立金、特定目的(奨学事業等)に使用する基金などの額を表すものです。

2019年度 貸借対照表

当該年度末時点での資産・負債・純資産(基本金及び繰越収支差額)の内容を明らかにし、学校法人の財政状態を示しています。

(単位：千円)

科目	資産の部		
	本年度末	前年度末	増減
土地	29,780,254	29,777,210	3,044
建物	38,783,906	33,821,171	4,962,735
構築物	2,555,806	2,749,088	△ 193,282
教育研究用機器備品	1,872,718	1,995,058	△ 122,341
管理用機器備品	370,201	358,668	11,533
図書	7,258,675	7,187,788	70,887
車両	6,548	1,580	4,968
建設仮勘定	151,731	2,204,502	△ 2,052,771
有形固定資産計	80,779,839	78,095,066	2,684,773
引当特定資産	46,822,066	46,317,434	504,632
特定資産計	46,822,066	46,317,434	504,632
施設利用権	983	1,134	△ 151
長期貸付金	291,473	7,110	284,363
貸与奨学金	16,442	22,662	△ 6,219
有価証券	10,000	10,000	0
差入保証金	6,350	5,300	1,050
その他の固定資産計	325,248	46,206	279,043
固定資産計	127,927,153	124,458,706	3,468,447
現金預金	9,260,587	8,562,927	697,660
未収入金	1,244,904	838,560	406,344
短期貸付金	11,489	1,740	9,749
貸与奨学金	6,891	8,102	△ 1,210
前払金	1,153	3,293	△ 2,140
立替金	74,464	867	73,597
流動資産計	10,599,489	9,415,489	1,184,000
合計	138,526,642	133,874,194	4,652,447

(単位：千円)

科目	負債及び純資産の部		
	本年度末	前年度末	増減
長期借入金	5,290,200	4,032,840	1,257,360
退職給与引当金	4,582,174	4,597,578	△ 15,404
長期未払金	2,338,922	1,144,072	1,194,850
固定負債計	12,211,296	9,774,490	2,436,805
短期借入金	692,640	546,360	146,280
未払金	1,190,193	1,412,177	△ 221,984
前受金	4,237,800	4,038,053	199,747
預り金	355,658	329,059	26,600
流動負債計	6,476,292	6,325,649	150,643
負債の部合計	18,687,587	16,100,139	2,587,449
第1号基本金	115,997,585	114,561,788	1,435,797
第2号基本金	5,256,036	4,707,564	548,472
第3号基本金	9,500,000	9,500,000	0
第4号基本金	1,181,000	1,181,000	0
基本金 合計	131,934,621	129,950,352	1,984,269
翌年度繰越収支差額	△ 12,095,566	△ 12,176,296	80,730
純資産の部合計	119,839,054	117,774,056	2,064,999
合計	138,526,642	133,874,194	4,652,447

※単位未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

・ 2019年度「決算」まとめ ・

2019年度「決算」を事業活動収支計算書を基に説明します。事業活動収入は、前年度と比較して6億6,900万円増加し、221億600万円となりました。新学部の開設や学部再編等により学生数や学部志願者数が増加し、学生生徒等納付金および手数料が増加したことが主な要因です。事業活動支出は、前年度と比較して3,900万円増加し、200億4,100万円となりました。2019年度は、授業関連経費、奨学金、キャリア形成支援教育、進路・就職支援の推進などにより、教育環境の充実

や質の向上と併せて学生の安心・安全を最優先にした施設・設備の改修を行ったため、教育研究にかかる経費が増加しました。一方、費用対効果の検証を含め支出の見直しを図った結果、管理経費などの支出が減少したことにより、前年度と同水準の支出総額となりました。今後とも、財政基盤の安定化を目指すとともに、学修環境や課外活動など学生生活が一層充実したものとなるよう努めてまいります。